



新町保育園広報誌 第3号 平成23年 2月

体力づくり

現在の子どもたちは体格はよいが体力がないことが大きな問題になっていますが、それは幼児期の運動不足に原因があるとされています。特に幼児期では安全、便利が優先され車での移動がほとんどです。また、遊びも全体的には室内が多くなりがちです。新町保育園では「体力づくり」に力を入れています。遊びの中で自然と体力づくりをできるような形、「楽しみながらの体力づくり」を目指しています。

体育指導

体育指導は月2回年長児（みどり組）～2歳児（あか組）までの4クラスで実施しています。主な指導は、春はマットや跳び箱、夏はプール、秋は鉄棒やサーキット、冬は縄とびやドッジボール等です。ゲーム遊びも多く取り入れています。体育指導は体力づくりだけでなく、始めと終わりの挨拶、指導者の話を聞く、ルールを守る、友だちとの協力や協調性を養う等、多くのことを学んでいます。クラス全員が一つになった運動会での年長児（みどり組）の組み立て体操は何度見ても感動します。



まずは、園庭6周から（3歳児・きいろ組）



夏は、プール指導（2歳児・あか組）



運動会での、組立体操（年長児・みどり組）



逆上りの練習（年中児・きみどり組）

スイミングスクール

ナガイスイミングスクール玉村校に年長児（みどり組）と年中児（きみどり組）が月2回水泳教室に通っています。指導内容もゲーム的なものから、浮き具を使用しての指導、そしてビート板を使用してのバタ足等の指導まで幅広く実施しています。個人差はありますが、年中児の最初の頃は大きなプールに入るのにも抵抗があった子どもも、年長児の後半になると足の立たない深いところでも平気に浮き沈みができるようになり、バタ足である程度の距離を泳げるようになります。

け
蹴のびの練習
（年長児・みどり組）



ダイナミックな飛び込み（年中児・きみどり組）

マラソン大会・お別れ遠足

1月より中学校の校庭をお借りして毎朝マラソンを行っています。中学校では、テニスコートのフェンスの回りを年長児（みどり組）は6周、年中児（きみどり組）は4～5周、年少児（きいろ組）は3周、あか組・もも組は1周を目標に走っています。フェンスは1周約125mですから、みどり組は毎日750m程度走っています。マラソン大会は3月に烏川グランドジョギングコースで行っていますが、順位よりも最後まで走る事を目指しています。

また、お別れ遠足では年長児（みどり組）と年中児（きみどり組）が保育園から6kmの距離を歩いて群馬の森まで行きます。年少児（きいろ組）も3kmほど歩きます。みんなで歩けば長い距離も楽しく歩くことができます。



ヨーイ ドン！
（2歳児・あか組）



柳瀬橋を渡り
群馬の森まで
あと少し
（年長・年中児）

「パパっ子クラブ」親子たこあげ開催（1月15日）

お父さんの会「パパっ子クラブ」の親子たこあげが今年も開催され11組の親子が参加しました。先ずは保育園でたこの製作です。長さが80cm近くある大きなたこをお父さんが作り、子どもがたこに絵を描いたりして楽しめます。中にはたこ作りに夢中になってしまうお父さんも・・・そして出来上がったたこを弁財天公園でさっそく揚げてみました。あいにく風が弱く直ぐには揚がらないたこもありましたが、糸を出して風を捕らえるとたこはグングン急上昇で揚がります。糸を思いっきり出して楽しんだ後は糸巻きをがんばります。連だこで楽しんでたお父さんもおり、冬の遊びを親子で楽しむことができました。

たこの製作



弁財天公園で
さっそくたこあげ



連だこもよく
揚がりました

